

トミカ車押して遊ぼう 修理記録

平成 30 年 7 月 20 日

ドクター：竹内博則

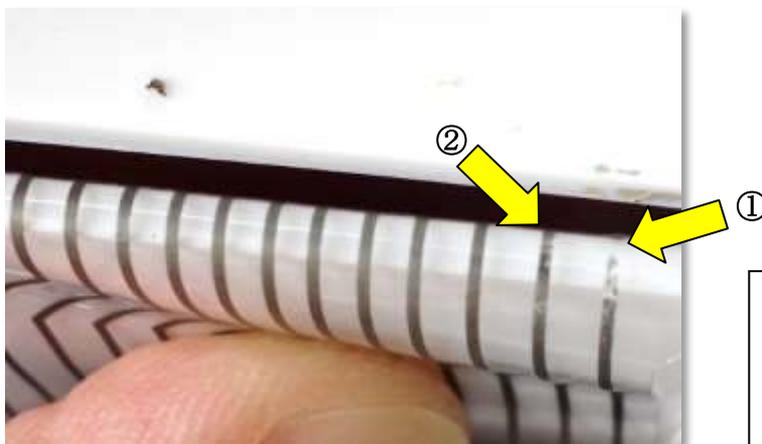


1. 症状

- ボタンマークを押しても声がないところがある

1. 診察

- 上から 2 段目の列がすべて反応しない
- COB からのコネクター部分を直接ショートするとすべて反応するので IC・基板は問題なし。
次に、フレキブルケーブルのプリント線をエタノールで洗浄しながらチェックすると、
反応しない列に接続されているプリント線①が断線している



ケーブルが折り曲げられている部分であり、経年劣化により剥がれたものと思われる

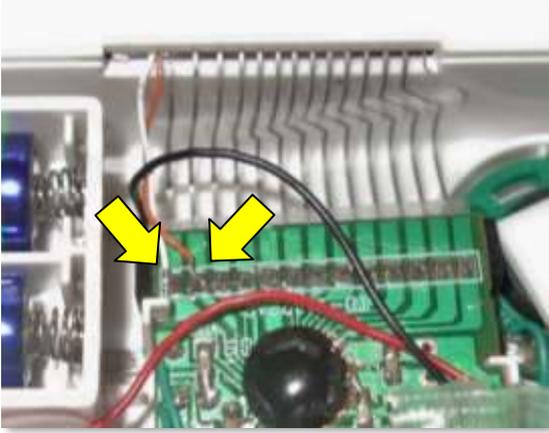
トミカ車押して遊ぼう 修理記録

平成 30 年 7 月 20 日

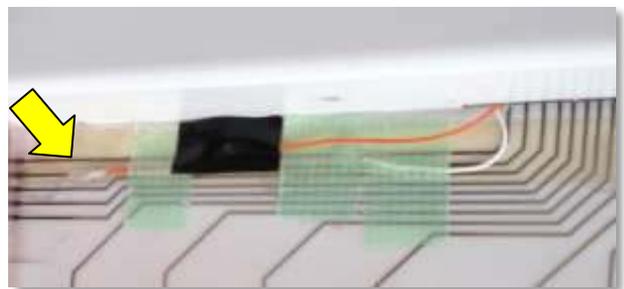
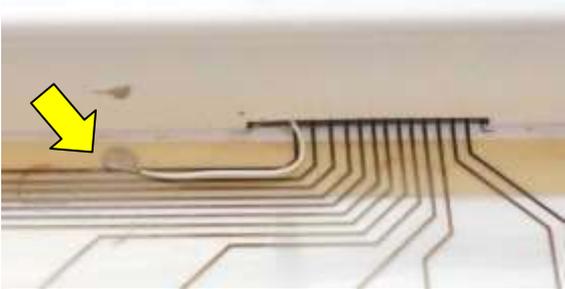
ドクター：竹内博則

2. 修理

- 折り曲げ部分であり、線自体への補修はあきらめて、バイパスを通す
 - ・COB 側は半田付け部分があり、リード線を半田付け
 - ・SW 側は半田付け部分がないので、導電性接着剤（導通）と紫外線硬化接着剤（補強）で補修
 - 補修後にチェックをすると隣の線②も導通がなくなったので、同じように補修する
 - ・バイパスリード線（白・橙）・・・COB 側



・バイパスリード線（白・橙）・・・ボタン側



導電性接着剤で導通を確保し、乾燥後に紫外線硬化接着剤で表面を覆い補強する

